

No.	自作教材・教具名	使用場面等
	音の鳴るスイッチシュレッター	生活単元学習
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチを押して、シュレッターを動かすことができる。 ・スイッチを押すと画面が点灯して音が鳴り、シュレッターが動くことが分かる。 ・一定時間経過すると音が消えて画面が消灯し、裁断が終わったことが分かる。 	
教材の概要		
<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><規格>縦 15 cm × 横 17 cm × 高さ 10 cm (シュレッター本体)</p> </div> </div>		
<材料>		
<ul style="list-style-type: none"> ・電池式シュレッター ・1入力2出力ボックス ・滑り止めマット（黒） ・iPad ・スイッチ ・iPadタッチャー ・タブレットスタンド ・アプリ「ぼいすぶっく」 ・BDアダプター ・かご ・スイッチラッチ（必要があれば） 		
<作り方>		
<ul style="list-style-type: none"> ・アプリ「ぼいすぶっく」に裁断にかかる時間と同じ長さの効果音を入れておく。 ・電池式シュレッターにBDアダプターを取り付ける。 ・1入力2出力ボックスに、スイッチ、BDアダプター、iPadタッチャーをつなぐ。 ・かごで配線を覆い、上から滑り止めマットをかぶせて、電池式シュレッターを置く。 ・iPadタッチャーとiPadをつなぐ。 ・iPadをタブレットスタンドにセットし、シュレッターに近付ける。 		
<使い方>		
<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチを押して、シュレッターを動かす。 		
工夫点・ おすすめ ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチを押すだけで、シュレッターを動かすことができる。 ・スイッチ、シュレッター、iPadの画面と音を連動させたことで、児童生徒が興味をもって、活動に取り組むことができる。 ・シュレッターのスイッチを止めるタイミングが音と画面から分かるようになっている。 	
参考文献・ Web	<ul style="list-style-type: none"> ・金森克浩編著「【改訂版】障がいのある子の力を生かすスイッチ制作とおもちゃの改造入門」、明治図書、2014年。（BDアダプターと1入力2出力ボックスの作成方法について） 	